

目的

大桑村社会福祉協議会では、平成4年度より老人デイサービスセンター事業を実施し、地域で生活する高齢者の社会参加と在宅介護の支援を行ってきました。開始から30年あまりが経過する近年では、福祉車両の老朽化やリフト装置の故障が相次ぎ、車いすで来所される方の送迎が不安定な状況にありました。

そこで本事業は、公益財団法人日本財団より助成いただき、福祉車両を整備することにより、デイサービスでの運行状況の改善を図るとともに、福祉有償運送にも活用することで、地域で生活する高齢者や障がい者の外出支援と社会参加を促すことを目的としています。

助成車両

日産キャラバン チェアキャブ
AT/4WD/ディーゼルトーボ
乗車定員：9名（うち車いす4名）

助成内容

事業完了日	令和3年3月31日
事業費総額	4,137,830 円
助成金額	2,560,000 円

事業の実施状況

福祉車両の更新により、車いすの固定装置の不具合や車両故障等の事故がなくなり、デイサービスセンターでの運行状況が改善しました。また、デイサービスの送迎で使用しない時間帯を活用して、病院への通院・退院や施設への入退所など、福祉有償運送の車両としても活躍が期待されます。

助成車両の外観

